

第 1 回 淀川河川公園 地域協議会 会議録

上流域版（八幡市、大山崎市・島本町域）平成 27 年 2 月 18 日開催分

■開催概要

開催日時:平成 27 年 2 月 18 日(水) 10:00~12:10

場 所:上流域流域センター

議事次第

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. これまでの経緯
4. 議 事
 - (1) 大山崎地区、御幸崎野草地区(仮称)に関するこれまでの審議経緯と公園整備計画案への反映
 - (2) 大山崎地区公園整備計画(案)について
 - (3) 御幸崎野草地区(仮称)公園整備計画(案)について
 - (4) 三川合流域拠点施設の検討状況について
 - (5) 水無瀬ゴルフ場跡地の状況について
4. 今後の予定
5. 閉 会

配布資料(一覧)

- ・資料-1-1 大山崎地区、御幸崎野草地区(仮称)に関するこれまでの審議経緯と公園整備計画案への反映
- ・資料-1-2 大山崎地区公園整備計画(案)
- ・資料-1-3 御幸崎野草地区(仮称)公園整備計画(案)
- ・資料-2 三川合流域拠点施設の検討状況について
- ・参考資料1 大山崎地区の再整備の考え方
- ・参考資料2 御幸崎野草地区(仮称)の整備の考え方
- ・参考資料3 背割地区公園整備計画
- ・参考資料4 平成 25 年度第 2 回上流域地域協議会会議録

1. 大山崎地区、御幸崎野草地区（仮称）に関するこれまでの審議経緯と公園整備計画案への反映

- ・事務局より、資料説明があった。

2. 大山崎地区公園整備計画（案）について

①駐車場について

[利用者代表]

- ・新たな多目的広場の面積はどれくらいか。

[事務局]

- ・大体2ヘクタールぐらいになる。野球はできないが野球場なら1面入る大きさになる。

[利用者代表]

- ・バイパスの下流側を公園にすると、今の駐車場だけでは少し狭い。入れない車が土手の上や坂道に置いたりする。

[学識者委員]

- ・多目的広場に来られる方は大山崎地区の駐車場から歩いて入るとのことか。

[事務局]

・桂川河川敷公園にも駐車場はある。

[行政]

・小泉川のほうに町管理の駐車場があるが、日曜日とか休日は利用が多く満杯状態である。

[学識者委員]

・桂川河川敷公園の駐車場と大山崎地区の駐車場にとめて利用するという考えか。

[事務局]

・河川敷に駐車場をつくることについては極力抑制している。

[学識者委員]

・京都市では、土・日に使っていない工場や役所の駐車場を借りて観光交通を処理するためにパーク・アンド・ライドをやっている。そのようなことを考えてはどうか。

[行政]

・河川敷内で駐車場の拡大は難しい。近隣に工場もあるので、そういったことも考えたい。

②情報発信について

[利用者代表]

・案内板に載せる情報は更新していくのが望ましい。つくったら変更できないものではなく、住民や利用者からの情報が載せられるよう、ハードの柔軟性と利用の柔軟性を考えてほしい。

[学識者委員]

・歴史や文化などの固定的な情報と、臨機応変に変えていく情報との2つがある。

[事務局]

・今は管理所に随時さまざまなものを掲示している。河川清掃活動やワンド再生をやっている団体の活動を掲示できる看板については他の協議会でも議論があり、合わせて検討したい。

[学識者委員]

・ちょうどあの界限は里山系、広域系、水辺系などの鳥類が重なるところだ。琵琶湖・淀川水系の生態系にとってここはどういう特徴があり、下流あるいは上流に行くかどうかという特徴があるかわかるような生態ガイドみたいなものがないか。

[事務局]

・近畿地方整備局全体で琵琶湖・淀川流域圏の再生に取り組んでいて、アピール活動もしている。ただ、公園利用者にも情報提供するということはできてない。

[学識者委員]

・大山崎地区の整備計画の案についてはよろしいか。(委員全員で了承)

3. 御幸橋野草地区（仮称）公園整備計画（案）について

・事務局より、スクリーンにて説明があった。

①船着場について

[行政]

・下流域の船着き場は災害時の対応ということでも整備されている。もしそういう機能を持たせるのであれば、道路を考慮に入れたほうがよい。

[事務局]

・枚方と高槻から上流は航路がまだ確保できていないため、船底の浅い船しか上がれないので、今のところこの船着場の検討では防災上の位置づけは考えていない。

②公園施設について

[地域住民代表]

・八幡市には河川敷の公園がない。犬の散歩くらいなら皆さん河川敷へ行くが、サッカーなどをする場所がない。公園がないところには公園をつくってもらいたい。

[行政]

・野草地区という名前にするのであれば、野草のレベルづけが将来的には必要になる。距離2キロ、広さ20ヘクタールとなるとトイレの題も考えていかなければならない。

ウエルネスシティといって、歩いてもらって健康にする運動を推進している。公園は歩くにはもってこいの施設で、主園路にも周遊的な

要素を盛り込んでいただきたい。中央の多目的広場付近の半円形の建物が建っているところにも信号がある。中央からのアクセス道が1つあれば、八幡駅から橋本駅までの途中でも安全に帰れるようになる。

③アクセス経路について

[事務局]

・アクセスは2箇所想定している。橋本駅側のほうは新しい道路が丁字路になる予定があり、そこに横断歩道が付けば歩いて渡れるようになる。京都守口線には御幸橋の次は樟葉まで横断歩道がない。それもあって川へのアクセス利用ができないというのが大きい問題である。

[行政]

・そこには信号がつく段取りで調整を進めている。

[学識者委員]

・中央の半円形の建物の前にも信号があるなら、3箇所まで横断できるということか。

[行政]

・横断歩道はなくて信号だけがある。現在は川側に行く需要がないので横断歩道がないが、道路の反対側に多目的広場なり公園ができれば警察も対応していただけるのではないか。

④まちづくりとの関わりについて

[地域住民代表]

・公園内に工作物ほどこままでできるか。

[事務局]

・工作物はあまりつくれない。トイレも他地区のように車輪がついたトイレで、洪水が来そうになった時に移動できるものとなる。

[学識者委員]

・長い距離を歩いてもらおうとすると、歩くことが楽しくなるような要素も要る。

[学識者委員]

・これだけの規模の公園は市のマスタープランを見直すくらい大きなことであり、全市民の意見を聞いて今後どういう使い方ができるかなど八幡市も主体的に進めるべきだ。例えば飲食を売りに来る車を入れればおしゃれなカフェもでき、ダンスパーティーなどさまざまな使い方もできる。

[地域住民代表]

・このあたりは中世から近代へつながる歴史的な場所で、鶴殿の観察会でも堤防上から天王山、男山、比叡山を見渡せると言うくらいアクションが大きい。

[学識者委員]

・第二京阪が通ったことで閑空に降りた観光客が最初に寄る京都の観光地が石清水八幡宮であってもおかしくない。歴史的にも、ここから京都盆地に入っていこうとするまさに入り口に平安京を守るために八幡宮が鎮座されてる。それをもう一度呼び起こすような男山とこの河川公園の位置づけを考えることはとても重要だと思う。

[事務局]

・広域的な利用という観点では、ここに多目的広場をつくとマラソンコースのスタート・ゴール地点や関連イベントができるのではないかと期待がある。

[地域住民代表]

・各種団体が何か催し物をするとか、いろいろと考えられる。

・広域利用だと大型の観光バスが入れる駐車場にする必要がある。また、ネーミングも課題であり、御幸橋地区とかのシンプルに地名だけにするのかどうかもある必要はある。

・八幡や枚方の住民のアンケートをとったらどうか。

[事務局]

・案を地域に持って帰っていただくという意見が出てくるかと思う。今回決めるのではなく次回の協議会で決めるぐらいのペースでよいと考えている。

[学識者委員]

・お持ち帰りいただき、八幡市や委員の方々のご意見・ご提案をいただくことにする。

[行政]

・整備の完成の目途というのはどう考えているか。

[事務局]

・短期的にはおよそ5年程度を目途としているが、予算の問題もあり全部5年で完成すると確約できるものではない。ただし何十年もかけてやる話でもないと考えている。

4. 三川合流域拠点施設の検討状況について

・事務局より、資料説明があった。

5. 水無瀬ゴルフ場跡地の状況について

・事務局より、資料説明があった。

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号

TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkр.mlit.go.jp

当日配布した資料などは、下記 Web サイトにて、公表しています。詳細は、Web サイトを参照願います。



http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/park_kyougii/index.html

2015年10月発行

第9号

平成26年度

第1回 淀川河川公園 地域協議会 会議録

上流域版(八幡市・大山崎・島本町域)平成27年2月18日